



平成18年12月21日

各位

会社名 旭硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 門松正宏
 (コード番号 5201 東証第1部)
 問合せ先 広報・IR室長 川上真一
 (TEL. 03 - 3218 - 5509)

上海旭電子玻璃有限公司の持分譲渡に関するお知らせ

当社は、平成18年12月21日開催の取締役会において、ブラウン管(CRT)ガラスを製造・販売している、当社子会社の上海旭電子玻璃有限公司の全持分を譲渡し、合併を解消することを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 持分譲渡の理由

当社は、2005年から3年間の中期経営計画“JIKKO-2007”の重点施策の1つとしてCRTガラス事業の収益改善を掲げ、これまで日本国内、インドネシア、台湾において生産撤退するとともに、シンガポール、タイ、韓国、中国の各生産拠点においても生産能力の削減を実施するなど、CRTガラスの生産体制を再編してきました。

一方、テレビやパソコンなどのディスプレイ分野においては、CRTからフラットパネルディスプレイへのシフトが加速しており、CRTガラスについては、今後も需要が減少することが見込まれます。

このような状況の中、CRTガラス事業の市場戦略を大幅に見直し、今般、中国の合併会社である、上海旭電子玻璃有限公司の全持分を中国側合併先に譲渡することとしたものです。

2. 異動する子会社の概要(平成18年(2006年)12月1日現在)

- (1) 商号 上海旭電子玻璃有限公司
 (2) 代表者 董事長 顧 忠恵
 (3) 所在地 中華人民共和国上海市
 (4) 設立年月 平成6年(1994年)12月
 (5) 主な事業の内容 CRTガラスの製造・販売
 (6) 決算期 12月
 (7) 従業員数 958名
 (8) 登録資本 128,890,000USドル
 (9) 出資者持分割合 旭硝子(株): 40%、上海広電電子有限公司: 26%、丸紅(株): 25%
 上海久事公司: 9%

(10) 最近事業年度における業績の動向

	平成16年12月期	平成17年12月期
売上高	2,157百万元	1,522百万元
営業利益	302百万元	148百万元
当期純利益	201百万元	199百万元
総資産	3,357百万元	3,144百万元

3. 持分の譲渡先

- (1) 商号 上海広電電子有限公司
- (2) 代表者 董事長 顧 忠恵
- (3) 本店所在地 中華人民共和国上海市
- (4) 主な事業の内容 電子管及び関連部品・製品の製造販売
- (5) 当社との関係 C R T ガラス事業における合弁先 (人的関係及び資本関係はなし)

4. 譲渡した持分の割合、譲渡価額及び譲渡前後の持分の状況

- (1) 異動前の持分 持分割合 40%
- (2) 譲渡持分割合 40% (譲渡価額 40 USドル)
- (3) 異動後の持分 持分割合 0%

5. 日程

- 平成 18 年 12 月 21 日 取締役会決議
- 平成 19 年 3 月末 (予定) 持分譲渡完了 (中華人民共和国の批准後)

6. 今後の見通し

本件により、平成 18 年 12 月期において、特別損失が連結で約 100 億円、単独で約 120 億円それぞれ発生する見込みです。

なお、平成 18 年 12 月期の当社業績への影響については、本日発表の「業績予想 (連結・単独) の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以 上